

令和7年度 学校運営の概要

校 訓：「一以貫之」

教育目標：自分の力で、自分と周りの人を幸せにする生徒の育成

目指す生徒像：自ら課題を見つけ、協働的・創造的に問題解決する生徒

自主、友愛、創造、
『挑戦 challenge』『協働 collaborate』『創造 create』 = 3C人材育成

目指す学校像：生徒が通いたい学校、保護者が通わせたい学校、教師が働きたい学校

経営方針：『教育は人なり』『教学一如』

☆☆☆
「青」小「キ
「草」中「ャ
「N」連「リ
「I」携「ア
「E」の「教
の「育」の
取「推
組「進
………
身「系
の「統
回「性
り「の
の「あ
課「る
題「指
に「導
、の
協「実
働「現
的「望
、
創「を
造「持
的「た
に「た
取「せ
組「社
む「会
主「自
権「立
者「を
教「促
育「す
指
導

「学びの意義」の確立

「確かな学力」「健やかな体」の定着

- ☆授業改善の推進
 - ・「基礎基本の定着」と「わかる・できる」授業づくり
 - ・「教科嫌い」をつくらない教科指導
 - ・「公開授業」推進と「ミニ研修会」の奨励
- ☆教育環境の充実
 - ・授業改善の手段としての ICT 機器の有効活用
 - ・個別最適化と協働的な学び
- ☆効率的、効果的な体育的活動（部活動運営）
 - ・科学的、医学的知識の習得と豊かな人生につながる指導
 - ・心身の健全な発達と社会性を醸成する活動

「豊かな心」の育成

- ☆教科、学級経営、特別活動、総合、行事等の相乗効果
 - ・体験活動を通し、自分の頭で考え、自分の足で立つ生徒
 - ・学校生活は「道徳実践の場」「生きる力を育む場」
 - ・誇れる学級づくりと居場所づくりとなる学級経営
- ☆「道徳教育」「人権教育」の推進
 - ・道徳の授業力向上と「日常での道徳」の実践
- ☆「特別支援教育」の充実
 - ・「インクルーシブ教育」「ユニバーサルデザイン」を意識
 - ・「多様性」「発達障害」への理解促進

☆☆日本・地域文化の継承………アイデンティティの確立とふるさと意識の醸成
☆保護者、地域との連携………学校運営協議会の連携と「地域とともにある学校」づくり

「伝統文化の継承」と「地域愛」の育成

「教職員の資質」の向上

めざす教師像：教職に対する情熱と誇り

専門的知識とそれを活かす人間力

- ★ 校内研修体制の整備
 - ・「教育のプロ、としての「専門性」と「感性」
 - ・「非認知能力、育成に焦点を当てた生活支援
 - ・研究推進を中心とした教師力向上研修
- ★ 人材育成の観点を中心にした組織づくり
 - ・OJTを中心にした教育観の共有と人材育成
 - ・「任せて、支える」育成姿勢で、温かな職場風土を醸成
- ★ 「コンプライアンス意識」の徹底と働き方改革
 - ・「諸事徹底」により、誰からも信頼される教師に
 - ・働きがい（やりがい+働きやすさ）のある職場づくり
- ★ 安全、安心な学校づくり
 - ・「危機管理能力」と「危機対応能力」を兼ね備えた教師に
 - ・人権感覚に基づく学校（学級）経営
 - ・「報・連・相」の徹底といじめ・不登校への取組強化